

### 未来を創り出す決意をもつて

### 三笠市長 西城賢策

北海道の一番爽やかな、春から初夏を迎える季節となっておりますが、市民の皆さんは、いかががお過ごしでしょうか。

観光に來られている方も多く見かけるようになり、心弾む季節でもあります。

この春には、統一地方選挙で、市民の多くの皆さんにご支持をいただき、誠にありがとうございます。私としては、市民の皆さんにとつて分かりやすい、保健・医療・福祉そして教育をテーマに、こんなことが出来るなどということも考えましたが、三笠の現状を考えると、今、未来をテーマに語らなければマチが無くなってしまうという危機感から、どんな福祉政策、教育政策をするにも、それを維持していくための資金が必要であり、そのためには、経済の活性と産業の創生が必要なのだと訴えて参りました。私の訴え方が十分なものであ

ったかどうか、自分には分かりませんが、責任ある立場にある者として、辛くても言うべきと決断して訴えてきたつもりです。

選挙戦でご指摘を受けた中に、人口問題がありました。高齢化が著しく進んでいる当市では、自然減が大半であり、この対策を行うことは難しいのですが、人口対策は平成23年から取り組んできており、他市町村に比し大きく効果を挙げています。

既に、当市に制度を利用して転入してこれているかたがたは、1,016人の上っており、そのうち700人を超えるかたがたが定着し、年少人口の比率も上がりました。

人口対策としては、出来る限りのものを実施してきており、大きな成果を挙げていると考えています。

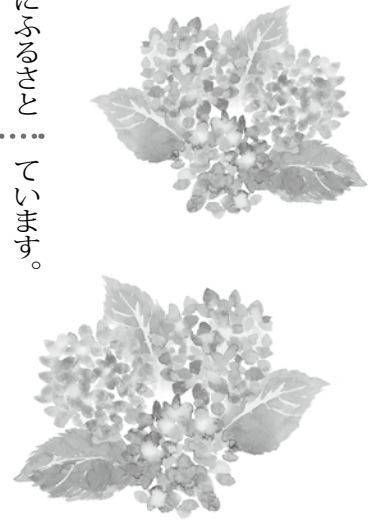
次に、特産品・特産物が無いと言われていますが、現在三笠市には、300品目を超える特産

品・特産物があり、特にふるさと納税制度が出来てから大きく増加しています。

市としては、今後、特産品・特産物を大きく展示販売する場所も考えており、より積極的に経済効果を引き出すとともに、市民の皆さんにもご利用いただけるよう、取り組んでいく所存です。

次に市内で訪問看護が行われていないとの指摘がありました。三笠市では既に平成6年から北海道総合在宅ケア事業団により訪問看護事業が行われており、また、平成27年からは、市立病院においても実施し、77人が利用されています。さらには医師が患者宅に向いて診察する訪問医療もすでに市内で行われており、23人の方が利用されています。

最後に、観光が無いとのことですが、三笠市には、楽しく学びながら知識を蓄えていただく観光に取り組んでおり「学ぶ」をテーマとした観光のマチを目指し



ています。

ジオパーク、博物館・鉄道村道の駅、太古の湯、みかさ遊園などがあり、多くのかたがたに楽しんでいただいています。

特にジオパークに関しては、土地柄、風土、産業、歴史、文化など三笠の全てが含まれ、総合的にこれらを活かす観光を行うとともに、三笠の歴史は、石炭というエネルギー資源の発見によりできたマチであり、いずれは、そのエネルギーを活用した市民がこぞつて楽しめる動く体験の出来る場所を創りたいとも思っています。

市民の皆さんからいただいたご指摘を真摯に受け止め、今後、住みよく、自慢できるマチづくりにチャレンジして参りますので、引き続き市政に関心をお持ちいただき、お気づきの点などありましたら、ご指摘くださいますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

### 三笠市職員募集

試験日程など詳しくは市ホームページ、または直接問い合わせください。

【職種・人員】事務職、事務職(情報処理)、建築職、保育士、保健師、助産師など/各若干名

※下のQRコードを読み込み、試験要項・申込書をダウンロードできます。



※令和6年度採用の試験は9月17日(日)に実施します。詳しくは広報みかさ7月号でお知らせします。

【問合せ先】総務課職員係 ☎23184



### ホクレン農業協同組合連合会

4月13日、ホクレン農業協同組合連合会の野尻英之 岩見沢支所長に、感謝状を進呈しました。同会は、経済事業を担う農協の連合会であり、生産者の営農活動と消費者への食の安定供給を両面から支える取り組みを行っています。

未来の食を担う三笠高校の高校生「食」コンクール実施事業や、環境負荷軽減につながる当市の水素製造や二酸化炭素地下固定化などの新たなエネルギーの取り組みに賛同いただき、寄付(企業版ふるさと納税)を通じて地方創生を応援いただきました。



### エア・ブラウン株式会社

4月19日、エア・ブラウン株式会社(東京都)の立岡道広<sup>たつおかみちひろ</sup> 代表取締役社長に、感謝状を進呈しました。同社は英国をルーツに持つ専門商社として、エレクトロニクス、自動車、化学、医薬、航空宇宙、バイオ、医療各産業の商材を取り扱っています。

経営方針の一つに「時代の先端技術へのチャレンジ」を掲げており、当市で目指す石炭地下ガス化による水素製造や二酸化炭素地下固定化などのエネルギーの取り組みに対して、寄付(企業版ふるさと納税)を通じて応援いただきました。



【問合せ先】産業開発課産業振興係 ☎③7090

## 民生委員児童委員4人が厚生労働大臣特別表彰 全国民生委員児童委員連合会会長表彰を受賞

長年にわたり地域の高齢者、母子世帯、生活困窮者などの皆さんの相談役として活躍し、退任された次のかたがたが、厚生労働大臣特別表彰ならびに全国民生委員児童委員連合会会長表彰を受賞されました。

### 【受賞者の皆さん】

- ▶ 今 千里さん(若松町)…在職20年
- ▶ 只石 芳子さん(柏町)…在職19年
- ▶ 佐藤 俊明さん(幌内初音町)…在職15年
- ▶ 羽柴 貴美子さん(弥生桜木町)…在職15年



▲写真左から佐藤さん、只石さん、今さん、羽柴さん

【問合せ先】福祉事務所福祉総務係 ☎②3995